

日高自動車道
(一般国道235号)
もんべつあつが
門別厚賀道路

費用便益分析バックデータ

令和5年度

北海道開発局

目 次

費用便益分析の結果	3
交通状況の変化	4
費用便益分析の条件	6
費用の現在価値算定表	9
便益の現在価値算定表	10
参考資料（門別厚賀道路）	13

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現払・BP・その他の別
日高自動車道	厚真IC～三石	L=76.5Km	高規格B	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,800～11,800	2	北海道開発局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	2,982億円	554億円	139億円	3,676億円
基準年における 現在価値(C)	4,211億円	251億円	28億円	4,490億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	平成16年度, 平成18年度, 平成24年度, 令和元年度, 令和12年度, 令和15年度, 令和17年度			
単年便益 (初年便益)	16億円	3.7億円	0.92億円	21億円
基準年における 現在価値(B)	4,749億円	706億円	150億円	5,605億円

③ 結果

費用便益比(B / C)	1.2
経済的純現在価値(B - C)	1,115億円
経済的内部収益率(EIRR)	5.1%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名:厚真IC～三石

(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等]	交通量	[台/日]	0	8,800	
	走行時間	[分]	0.0	63.2	
	76.5km 走行時間費用	[億円/年]	0.00	108.16	
②主な 周辺道路	現道: 国道235号 81.2km	交通量	[台/日]	8,300	2,300
		走行時間	[分]	175.5	141.1
		走行時間費用	[億円/年]	279.47	63.60
	一)新冠 平取線 15.1km	交通量	[台/日]	100	0
		走行時間	[分]	27.5	27.4
		走行時間費用	[億円/年]	0.38	0.00
	主)平取 静内線 35.0km	交通量	[台/日]	800	400
		走行時間	[分]	45.7	44.7
		走行時間費用	[億円/年]	6.84	3.25
	一)静内 浦河線 9.4km	交通量	[台/日]	900	100
		走行時間	[分]	19.5	18.8
		走行時間費用	[億円/年]	3.36	0.43
③その他道路合計 26,223.7km	走行時間費用	[億円/年]	20,870.37	20,800.92	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 26,440.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	21,160.42	20,976.36	184.06

事業名:厚真IC～三石

【 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)】



費用便益分析の条件

事業名:厚真IC～三石

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	81年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R22)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他()	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
交通 配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	□
		山間部海岸部で併行道路が少ない	□
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	□		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	■	
	採用理由を記載 交通容量未満・以上の路線が混在した配分結果となっているため、便益算出においては速度差の生ずる加重平均速度を用いた。		
	最終配分の速度	□	
	採用理由を記載		
その他()	□		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数		()%	
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	()日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>		
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載				
冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>		
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	(93)日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		当該地域の直近3か年(令和2年～令和4年)における最低気温0℃以下かつ積雪1cm以上を満たす日数とし、●日と設定		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
Vmax、Vminについて低減				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:厚真IC～三石

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(実績値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	更新費	更新費の設定根拠を記載 評価対象期間未までに設計供用期間を超過する橋梁を対象に、当該橋梁または類似した橋梁の新設費用(仮設費用を含む)と旧橋撤去に要する費用を計上		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

路線名	箇所名	車線数	延長
日高自動車道 (一般国道235号)	厚真～三石(一体評価)	2	76.5km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				248,007	
	改良費				98,776	
		土工	m3	26,160,794	44,099	切土(m3)、盛土(m3)
		軟弱地盤対策工	式	1	14,151	深層混合処理工法
		法面工	m2	2,805,486	15,833	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,328	
		排水工	式	1	8,948	U型側溝、集水樹等
		函渠工	箇所	1,454	10,915	ボックスカルバート
		管渠工	m	6,715	776	横断管渠
		防護柵工	m	66,756	1,263	ガードケーブル、立入防止柵等
		付帯施設工	式	1	1,400	道路照明設備、道路情報表示設備等
		付替道路工	式	1	62	
	橋梁費				53,400	
		100m以上	m	4,020	31,228	15橋
		100m未満	m	1,588	19,696	35橋
		跨道橋	m	643	2,476	11橋
	トンネル費				63,525	
		NATM	m	8,203	63,525	5本
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				4,863	
		IC	箇所	9	4,863	日高門別IC、日高厚賀IC、新冠IC(仮称)、静内IC(仮称)、東静内IC(仮称)、三石IC(仮称)
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				16,451	
		車道	m2	603,797	11,417	
		歩道	m2	-	-	
		舗装工(一式)	式	1	4,844	
		区画線工	m	83,991	19	
		縁石工	式	1	171	アスカープ等
	付帯施設費				10,991	
		交通管理施設工	式	1	10,991	
		情報ボックス	式	-	-	
		遮音壁	式	-	-	
②	用地及補償費				30,392	
	用地費		m2	3,928,027	11,322	
		宅地	m2	126,243	1,528	
		牧草地・畑・水田	m2	1,097,362	2,373	
		山林・雑種地	m2	1,307,929	213	
		用地費(一式)	m2	1,396,493	7,207	
	補償費		式	1	19,070	
③	間接経費		式	1	41,881	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
事業費合計					320,279	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
日高自動車道	厚真IC～三石	2	76.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	76.5	26,343	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	34,629	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			60,972	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式	1	15,321	構造物の更新
更新費合計			15,321	

【単価等について】

- 維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。
- 更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現払・BP・その他の別
日高自動車道 (一般国道235号)	門別厚賀道路	L=20.0Km	高規格B	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,700~9,100	2	北海道開発局

① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	746億円	112億円		859億円
基準年における 現在価値(C)	1,237億円	59億円		1,295億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	令和元年度			
単年便益 (初年便益)	65億円	8.4億円	1.6億円	75億円
基準年における 現在価値(B)	1,547億円	201億円	37億円	1,786億円

③ 結果

費用便益比(B / C)	1.4
経済的純現在価値(B - C)	491億円
経済的内部収益率(EIRR)	5.5%

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名:門別厚賀道路

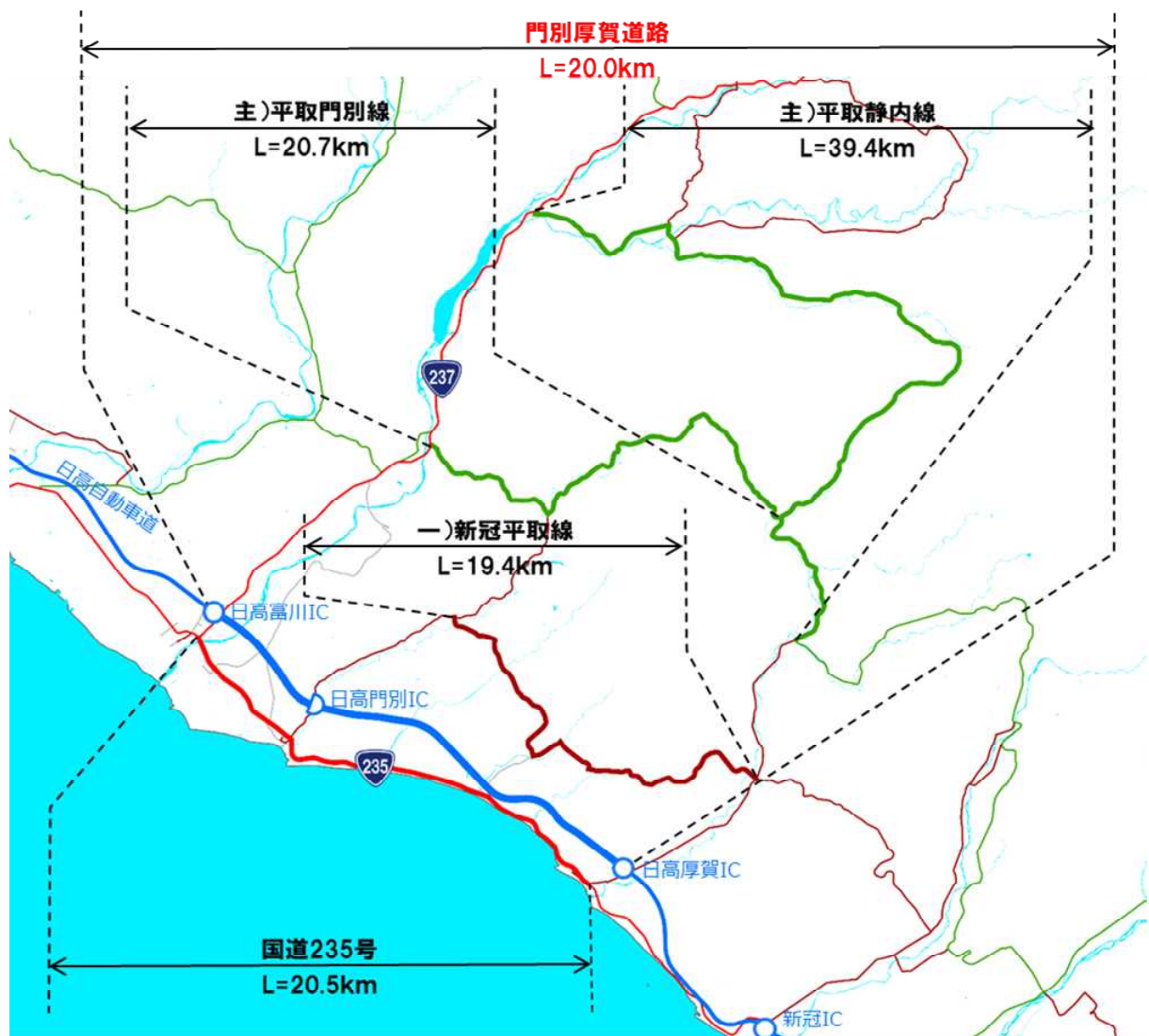
(推計時点 R22年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] 20.0km	交通量	[台/日]	0	7,400	
	走行時間	[分]	0.0	17.3	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	25.08	
②主な 周辺道路	現道: 国道235号 20.5km	交通量	[台/日]	9,500	3,300
		走行時間	[分]	50.5	43.8
		走行時間費用	[億円/年]	92.99	26.98
	主)平取 静内線 39.4km	交通量	[台/日]	300	200
		走行時間	[分]	79.7	79.6
		走行時間費用	[億円/年]	4.29	3.46
	主)平取 門別線 20.7km	交通量	[台/日]	300	100
		走行時間	[分]	42.1	41.6
		走行時間費用	[億円/年]	2.27	0.54
	一)新冠 平取線 19.4km	交通量	[台/日]	200	100
		走行時間	[分]	39.2	39.0
		走行時間費用	[億円/年]	1.64	0.59
③その他道路合計 26,308.6km	走行時間費用	[億円/年]	20,964.85	20,951.64	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 26,428.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	21,066.04	21,008.29	57.75

事業名:門別厚賀道路

【 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)】



費用便益分析の条件

事業名:門別厚賀道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R22)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他()	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
交通 配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	■	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	□
		山間部海岸部で併行道路が少ない	□
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	□		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	■	
	採用理由を記載 交通容量未満・以上の路線が混在した配分結果となっているため、便益算出においては速度差の生ずる加重平均速度を用いた。		
	最終配分の速度	□	
	採用理由を記載		
その他()	□		

事業名:門別厚賀道路

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	()%
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	()日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>		
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載				
冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>		
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	(93)日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		当該地域の直近3か年(令和2年~令和4年)における最低気温0℃以下かつ積雪1cm以上を満たす日数とし、93日と設定		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
Vmax、Vminについて低減				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:門別厚賀道路

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(実績値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	更新費	更新費の設定根拠を記載 評価対象期間末までに設計供用期間を超過する橋梁がないため計上しない		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 日高自動車道(一般国道235号) 門別厚賀道路

年次	年度	割引率 4.0%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
				0.124		20.0		2.47	
-26年目	H 5	3.2434	114.41	1.95	5.63				
-25年目	H 6	3.1187	114.30	2.92	8.12				
-24年目	H 7	2.9987	113.70	1.85	4.98				
-23年目	H 8	2.8834	113.20	1.96	5.08				
-22年目	H 9	2.7725	114.20	1.91	4.73				
-21年目	H 10	2.6658	113.60	2.99	7.15				
-20年目	H 11	2.5633	112.00	2.89	6.74				
-19年目	H 12	2.4647	110.70	3.85	8.73				
-18年目	H 13	2.3699	109.40	8.69	19.17				
-17年目	H 14	2.2788	107.60	8.65	18.64				
-16年目	H 15	2.1911	106.10	11.53	24.24				
-15年目	H 16	2.1068	105.00	12.41	25.36				
-14年目	H 17	2.0258	103.70	25.33	50.37				
-13年目	H 18	1.9479	103.00	44.73	86.11				
-12年目	H 19	1.8730	102.10	78.06	145.77				
-11年目	H 20	1.8009	101.60	51.92	93.69				
-10年目	H 21	1.7317	100.30	47.47	83.43				
-9年目	H 22	1.6651	98.60	32.39	55.69				
-8年目	H 23	1.6010	97.20	42.63	71.48				
-7年目	H 24	1.5395	96.40	82.16	133.57				
-6年目	H 25	1.4802	96.40	18.62	29.11				
-5年目	H 26	1.4233	98.70	40.30	59.15				
-4年目	H 27	1.3686	100.20	62.00	86.21				
-3年目	H 28	1.3159	100.20	57.22	76.50				
-2年目	H 29	1.2653	100.50	96.63	123.85				
-1年目	H 30	1.2167	100.40	5.42	6.68				
供用開始年次	R 1	1.1699	101.20			2.25	2.64		
1年目	R 2	1.1249	101.90			2.25	2.52		
2年目	R 3	1.0816	101.80			2.25	2.43		
3年目	R 4	1.0400	101.80			2.25	2.34		
4年目	R 5	1.0000	101.80			2.25	2.25		
5年目	R 6	0.9615	101.80			2.25	2.16		
6年目	R 7	0.9246	101.80			2.25	2.08		
7年目	R 8	0.8890	101.80			2.25	2.00		
8年目	R 9	0.8548	101.80			2.25	1.92		
9年目	R 10	0.8219	101.80			2.25	1.85		
10年目	R 11	0.7903	101.80			2.25	1.77		
11年目	R 12	0.7599	101.80			2.25	1.71		
12年目	R 13	0.7307	101.80			2.25	1.64		
13年目	R 14	0.7026	101.80			2.25	1.58		
14年目	R 15	0.6756	101.80			2.25	1.52		
15年目	R 16	0.6496	101.80			2.25	1.46		
16年目	R 17	0.6246	101.80			2.25	1.40		
17年目	R 18	0.6006	101.80			2.25	1.35		
18年目	R 19	0.5775	101.80			2.25	1.30		
19年目	R 20	0.5553	101.80			2.25	1.25		
20年目	R 21	0.5339	101.80			2.25	1.20		
21年目	R 22	0.5134	101.80			2.25	1.15		
22年目	R 23	0.4936	101.80			2.25	1.11		
23年目	R 24	0.4746	101.80			2.25	1.07		
24年目	R 25	0.4564	101.80			2.25	1.02		
25年目	R 26	0.4388	101.80			2.25	0.99		
26年目	R 27	0.4220	101.80			2.25	0.95		
27年目	R 28	0.4057	101.80			2.25	0.91		
28年目	R 29	0.3901	101.80			2.25	0.88		
29年目	R 30	0.3751	101.80			2.25	0.84		
30年目	R 31	0.3607	101.80			2.25	0.81		
31年目	R 32	0.3468	101.80			2.25	0.78		
32年目	R 33	0.3335	101.80			2.25	0.75		
33年目	R 34	0.3207	101.80			2.25	0.72		
34年目	R 35	0.3083	101.80			2.25	0.69		
35年目	R 36	0.2965	101.80			2.25	0.67		
36年目	R 37	0.2851	101.80			2.25	0.64		
37年目	R 38	0.2741	101.80			2.25	0.62		
38年目	R 39	0.2636	101.80			2.25	0.59		
39年目	R 40	0.2534	101.80			2.25	0.57		
40年目	R 41	0.2437	101.80			2.25	0.55		
41年目	R 42	0.2343	101.80			2.25	0.53		
42年目	R 43	0.2253	101.80			2.25	0.51		
43年目	R 44	0.2166	101.80			2.25	0.49		
44年目	R 45	0.2083	101.80			2.25	0.47		
45年目	R 46	0.2003	101.80			2.25	0.45		
46年目	R 47	0.1926	101.80			2.25	0.43		
47年目	R 48	0.1852	101.80			2.25	0.42		
48年目	R 49	0.1780	101.80			2.25	0.40		
49年目	R 50	0.1712	101.80	-20.63	-3.48	2.25	0.38		
合計				725.87	1,236.70	112.27	58.70	0.00	0.00
単純事業費計				746.50		112.27		0.00	

注1) 評価対象期間最終年において、用地残存単価(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
日高自動車道 (一般国道235号)	門別厚賀道路	2	20.0km

■事業費内訳(事業全体 暫定2車供用時)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				56,713	
	改良費				23,254	
		土工	m ³	6,276,898	10,586	切土(3,345,474m ³)、盛土(2,931,424m ³)
		軟弱地盤改良工	式	1	1,639	真空圧密ドレーン工法、深層混合処理工法等
		法面工	m ²	886,267	4,367	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	412	擁壁工、補強土壁工
		排水工	式	1	3,197	U型側溝、集水柵等
		函渠工	箇所	26	3,023	ボックスカルバート
		管渠工	m	125	30	横断管渠
	橋梁費				11,761	
		100m以上	m	785	8,537	3橋
		100m未満	m	291	2,038	6橋
		跨道橋	m	260	1,186	11橋
	トンネル費				12,297	
		NATM	m	2,012	12,297	2本
		シールド	m	—	—	
	IC・JCT費				1,578	
		IC	箇所	3	1,578	
		JCT	箇所	—	—	
	舗装費				4,977	
		車道舗装	m ²	220,958	4,977	
		歩道舗装	m ²	—	—	
	付帯施設費				2,845	
		交通管理施設工	式	1	2,845	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	—	—	
②	用地及補償費				12,102	
	用地費				2,063	
		宅地	m ²	51,130	471	
		田畑	m ²	649,765	1,535	
		山林	m ²	323,512	56	
	補償費		式	1	10,039	
③	間接経費		式	1	10,073	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	事業費合計				78,888	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
日高自動車道 (一般国道235号)	門別厚賀道路	2	20.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	20.0	5,400	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,950	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			12,350	

■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式	1	0	構造物の更新
更新費合計			0	

【単価等について】

- 維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。
- 更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。